

令和2年度 1次「しまね環境保全活動助成金」交付決定一覧

	地域	団体名	事業名	交付決定額	事業概要
1	安来市	SAN-INやすぎ オオサンショウウオの会	安来発オオサンショウウオ個体登録 推進活動	200,000	安来市南部の中山間地はオオサンショウウオの生息地として知られている。しかし近年の災害等で下流の非生息地へ流出する恐れがあるため、生息調査・講習会・環境美化活動などを行い、個体識別や捕獲記録の収集、生息状況を把握し、オオサンショウウオの保護管理と生息環境保全のための基礎資料を整備する。
2	松江市	ミホツ姫命稲穂の会	美保関で遊ぼう！ ～地域の自然環境から学ぶ体験教室～	226,000	美保関町は四季折々の自然豊かな環境であるが、子どもたちが自然とふれあう機会が減少したため、地域の自然環境の知識は乏しい。自然観察会や研修会の開催、活動内容の公表などを行い、さまざまな体験や学びを通して自然の仕組みと保全に関心を深め、魅力ある美保関として保全に取り組む。
3	出雲市	特定非営利活動法人 いずも朱鷺21	トキの野生復帰を通じた 農業者を対象とした普及啓発事業	286,000	出雲市ではトキの飼育個体の一般公開が実現した。野生復帰も現実味を帯びた段階であるが、そのためにはトキの菜食地である水田の多様な生物と自然環境を保全する必要がある。そこで環境保全型農業の推進をめざして観察会や学習会を実施し、トキと共存できる農業と地域振興を目指す。
4	出雲市	発見地反辺の イズモコバイモを守る会	発見地反辺に自生するイズモコバイモ群落の保全 活動及び普及啓発活動	180,000	出雲市反辺地区に自生するイズモコバイモ群落を保全し後世に引き継ぐために、自生地を整備や保護のための調査研究・観察会を実施する。また学校や地域でも啓発していくことで地域住民や県民に希少性を理解してもらう。
5	鹿足郡	NPO法人 ミライノタネ	地域の川をもっと知ろう、 地位近川でもっと遊ぼう！！	280,000	清流高津川で川遊びをする子どもは年々減り、地域の宝としての実感もなくなり、川原は雑草が生い茂るようになった。この川原を地域住民と協力して整備し、水環境学習や川遊び体験を通して、川に親しむ自然環境保全の意識を向上させる。

令和2年度 2次「しまね環境保全活動助成金」交付決定一覧

	地域	団体名	事業名	交付決定額	事業概要
1	大田市	長久竹の子族	長久町内の竹林整備による 里山作り	176,000	大田市長久地区は放置竹林の拡大により生態系は単純化し、景観を含めた里山管理の障害になり荒廃を招いている。竹林整備の意識の向上を図り負担をかけずに持続的な事業とするために、メンマ作りと竹細工教室を実施し、竹の活用を考える。
2	邑智町	一般社団法人 コミュニティパートナーズ	多様な植生を有する 湿地保全の理解促進活動	140,000	瑞穂地域は湿地の多い地域で知られているが、現在は水明湿地と淀原湿地を残すのみとなった。適度の管理が行われず藪化が進み、希少な湿地性植物の減少が顕著であるため、継続的な維持管理と管理を行う人材育成のために、研修会や観察会の実施及び湿地周辺の整備を実施する。